

投球動作によるストレートとカーブの動作分析

東京情報大学 総合情報学部
情報文化学科4年
C04135 山崎雄大

目的

ピッチング動作をストレートとカーブの球種の投げ方の違いを見て差があるのか比較する。ボールは硬球を使用。



撮影方法



カメラ1
カメラを2台使用し横と正面の二方向で撮影した。

被験者データ

被験者データ	経験	身長	体重	年齢
A	無	169cm	53kg	21

※投球フォームはオーバースロー

連続写真

球種:ストレート



投球方向 
球種:カーブ

図1



図2

ストレートとカーブの指先の比較

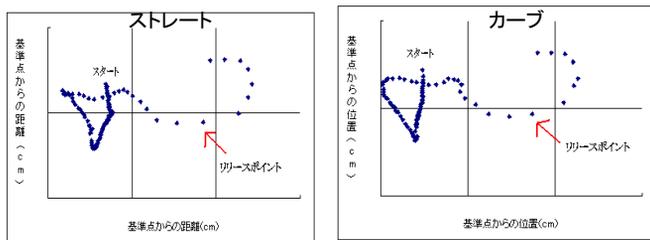


図3

ストレートとカーブの重心変化

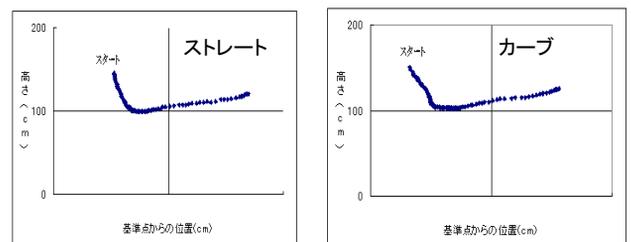


図4

考察

江藤の書籍*1によると(カーブの投げ方について)『リリースの瞬間に肘から先を捻りながらスナップを聞かせて親指を軸にボールを強く右回転させる』と書いてある。

図1と図2のリリースポイントを見るとわずかながら肘と手首の捻りが見受けられる。

*1『基本から実践まで一気に上達ピッチングパーフェクトマスター』 江藤省三 新星出版社
・『ピッチング革命「捻転投法」で急速は確実に20km/hアップする!』 中村好志 永岡書店